

求人応募者向けデータ保護告知

個人データの保護はコーニングにとって非常に重要です。この告知（以下「データ保護告知」）は、求人応募者から提出された個人データを含む情報が、コーニングの求人に応募した時にどのように収集、処理、使用されるかについて求人応募者に通知することを目的としています。こうした情報を以下総称して「求人応募データ」といいます。

コーニング事業体は、コーニングのグローバルデータ保護ポリシー（以下「ポリシー」）に従って求人応募データを扱います。このポリシーは、一般データ保護規則¹（以下「GDPR」）の規則に従って、また求人応募データが処理される場所で適用される現地の法律に従って作成されたものです。現地の法律で義務付けられる保護の程度がコーニングのポリシーを下回るものである場合、コーニングは引き続きコーニングのポリシー（http://www.corning.com/media/worldwide/global/documents/Global_Data_Protection_Policy_FINAL_JA-JP.pdf）に従って求人応募データを扱います。

データの収集と使用

提出されたすべての求人応募データは、最終的に米国ニューヨーク州コーニング市に所在する **Corning Incorporated** が収集します。また、求人応募者データは、皆さんが応募する求人を行っている国の関連する現地のコーニング事業体とも共有されます。**Corning Incorporated** および関連する現地のコーニング事業体（以下総称して「コーニング」）は、皆さんの求人応募データに関して共同データ管理者²として機能します。

コーニングは、求人を行っている職務に適した従業員を採用するため一組織として合理的理由に基づいて求職データを処理します。

a. 当社が処理する情報の種類

本データ保護告知は、応募者がコーニングに提出したすべての求人応募データを対象としており、これには以下が含まれます。

- 氏名、住所、電子メールアドレス、電話番号、その他の連絡先情報
- 履歴書やカバーレターに含まれる情報（職務経歴、学歴、受賞歴、資格、当社の選考のために提供されたその他の情報など）
- 希望する雇用形態および給与、転勤の可否、その他の職務希望
- 推薦者の氏名および連絡先情報（該当する場合）

求人応募者が推薦者の個人データを当社に提供する前に、その情報の処理について推薦者に通知するのは求人応募者の責任となります。

コーニングは、応募者が以前の勤務先において入手した機密、占有または特許取得済みの情報を受け取ることを希望しておらず、応募者もこれらの情報を提供すべきではありません。

¹ 個人データの処理と関連する自然人の保護およびそのデータの支障のない移転ならびに指令 95/46/EC の廃止に関する欧州議会および理事会の 2016 年 4 月 27 日の規則 (EU) 2016/679

² 処理の目的と方法を共同で決定する複数の管理者。

b. 求人応募データの利用目的

提供された求人応募データは、適用法で認められる範囲においてコーニングの求人採用選考、および提供された情報の検証や経歴照会に使用し、また、応募者との連絡やその他のキャリア機会についてお知らせするために使用します。

コーニングでの雇用を応募者が受諾する場合、収集された情報は応募者の雇用情報の一部となり、雇用関連の目的に使用されます。

c. 応募者による選択

求人応募データの提供は任意です。ただし、応募に必要なデータが完全に提供されない場合、候補者としての選考を十分に実施できない場合があります。

開示

a. 求人応募データへのアクセス

求人応募データには以下からアクセスされる可能性があります：(i)、求人応募データについて知る必要があるコーニングのごく一部の従業員（採用後の上司となり得る者、人事部門の従業員、IT部門（メンテナンス目的のみ）など）、(ii) 採用応募の管理サポートをコーニングに提供する外部業者のごく一部の従業員、および (iii) 採用選考のために求人応募データについて知る必要がある他のコーニング事業体の従業員

b. 求人応募データに別の管轄区域からアクセスされるときの取扱いについて

コーニングは、事業、法人、ITシステム、管理体制、プロセスを多国籍に展開するグローバル組織です。一部のコーニング事業体は、欧州連合の外に所在します。求人応募データの移転は、コーニンググループの拘束的企業準則 <http://www.corning.com/worldwide/en/privacy-policy/binding-corporate-rules.html> に従って実施されます。

また、コーニングのサービスプロバイダーは、EU標準に準拠した適切なレベルの保護を提供していない管轄区域に所在している場合もあります。このような場合、コーニングは、欧州委員会の標準的契約条項や、米国への移転に関してはプライバシーシールド認証（該当する場合）、または処理者用のBCRなど、適切な契約上の予防措置を講じます。当該文書のコピーは下の「お問い合わせ先」に記載されているコーニングプライバシーオフィスに連絡し、請求して受け取ることができます。

最後に、コーニングは、応募者の事前の承諾の意思表示なく、求人応募データを上記以外の第三者に提供することはありません。

データ保持

応募者の求人応募データは、応募者がコーニングでの雇用を求めている限り保持されます。募集の求人採用されなかった応募者は、現地の規則に従って記録が保持されます。

応募者の権利

応募者は、自分の求人応募データにアクセスし、それが正確でない場合、その情報の訂正、変更、削除を請求することができます。コーニングの応募 Web サイト (www.corning.com/careers) にログインすることにより、過去の応募情報を削除することもできます。また、従業員は、自分の個人データのポータビリティを取得する権利、または自分の個人データの処理の制限を求める権利も行使できます。

さらに、コーニングが合理的目的に基づいて応募者の個人データを処理する場合、応募者は自分の特定の状況に関連する正当な根拠に基づいて当該処理に対していつでも異論を唱えることができます。

上述の権利を行使したい場合、または求人応募データの取り扱いに関する質問をしたい場合は、privacy@corning.com にリクエストを送信できます。

また、応募者は、コーニングが対象となるデータ保護規則に準拠していないという疑念を抱いた場合、監督当局に苦情を申し立てる権利もあります。さらに、コーニングの BCR <http://www.corning.com/worldwide/en/privacy-policy/binding-corporate-rules.html> (特に、5.1条、5.4条、6.3条、6.4条および別紙2) には、コーニングの対象とするデータ保護原則が存在し、また、応募者は第三者受益者として執行する権利を有するという記載があります。応募者は自分の個人データの処理に関連して損害を被った場合、救済を得る権利を有し、対象となる場合、管轄裁判所または監督当局の命令、または(適用される場合)コーニング内部の苦情処理制度による決定によって補償を受ける権利を有します。

お問い合わせ先

コーニング事業体のリストとその連絡先の詳細 <http://www.corning.com/media/worldwide/global/documents/datacontrollers.pdf> を参照してください。

個人データの保護やプライバシーに関する質問、苦情、懸念については、コーニングプライバシーオフィスまでお問い合わせください。

One Riverfront Plaza
MP-HQ-W1-Z12
Corning, NY 14831
(607) 974-9000

Privacy@corning.com